

第4回埼玉木育シンポジウム 森林・木材利用への 理解の深化を目指して

近年、「木育」について、木に関わる人だけでなく、地域や企業を含め広く関心が寄せられるようになってきました。木のおもちゃ遊び、木のモノづくり、森の中での体験イベントなど、その入り口は多岐にわたりますが、森林や木材利用に関心を高める重要なきっかけとして、木育は注目を集めています。そこで今回は、全国各地で木育を広げる「おもちゃ美術館」の活動について、その中心的役割を担う石井今日子氏より基調講演をいただき木育の現在を学ぶとともに、森林、木材利用の持続的利用のカギとも期待される「森林環境譲与税」の現状について、埼玉県内の事例から考え、木育のこれからについて山側、都市側両方からの視点で探っていきます。

2022年

オンライン開催
(Zoom使用)

参加費無料

10月26日(水) 13:30~15:30

対象 ▶ 埼玉県内の木育関係者、市町村(木育、木材利用、学校教育、環境譲与税担当)

お申込みはコチラから



<https://ws.formzu.net/dist/S65116486/>

※開催の2日前を目安に、ZoomのURLをメールにてご案内いたします。

基調講演

「大型ショッピングモールに福岡県産100年ヒノキの遊び場を ～福岡おもちゃ美術館の挑戦～」

講師：石井 今日子(福岡おもちゃ美術館 館長)

<プロフィール>

NPO法人芸術と遊び創造協会運営 福岡おもちゃ美術館(2022年オープン)館長。
保育士・幼稚園教諭の経験を活かし、2008年東京おもちゃ美術館立上げ、赤ちゃん木育ひろば運営に携わる。おもちゃを活用した子育て支援事業「おもちゃの広場」「赤ちゃん木育寺子屋」開催。企業とのコラボにより無印良品「木育広場」。日本財団との共同事業 難病児向けおもちゃセット「あそびのむし」など。Eテレ「まいにちスクスク」出演。



事例報告

「森林環境譲与税の 現状や活用事例の報告」

ディス
カッション

「地域に根差す木育の創造」

- 進行：浅田 茂裕(埼玉大学教授、埼玉木育フォーラム 代表)
- コメントータ：大澤 太郎(埼玉県森づくり課 副課長)
- パネリスト：事例報告担当者、

井上 淳治(きまま工房・木楽里/埼玉木育フォーラム)、他

◎主催：埼玉県、埼玉木育フォーラム ◎お問い合わせ：埼玉木育フォーラム事務局(NPO法人 木育・木づかいネット内)

080-4616-8654 / MAIL : info@mokukids.net

令和4年度 埼玉県 木と人つながり木育推進事業



埼玉木育フォーラム

<https://saitama-mokuiku.jp/>

